若者の地元定着促進プラン

資料編

目次

第１章　石狩管内の若年層の状況 3
１　北海道全体の状況 3
２　石狩管内の転出者数 6
３　住民移動報告 7
（１）札幌市 8
（２）江別市 10
（３）恵庭市 12
（４）千歳市 14
（５）北広島市 16
（６）石狩市 18
（７）当別町 20
（８）新篠津村 22
第２章　石狩管内・首都圏の大学生の意識調査 24
１　意識調査の概要 24
２　調査結果 24
第３章　石狩管内大学の学生へのインタビュー調査 47
１　調査概要 47
２　実施結果 47
第４章　石狩管内・首都圏の企業調査 51
１　調査の概要 51
２　調査結果 51
第５章　石狩管内・首都圏の若手社会人の意識調査 66
１　調査の概要 66
２　調査結果 66
第６章　石狩管内若手社会人へのインタビュー調査 87
１　調査の概要 87
２　調査結果 87

第１章　石狩管内の若年層の状況

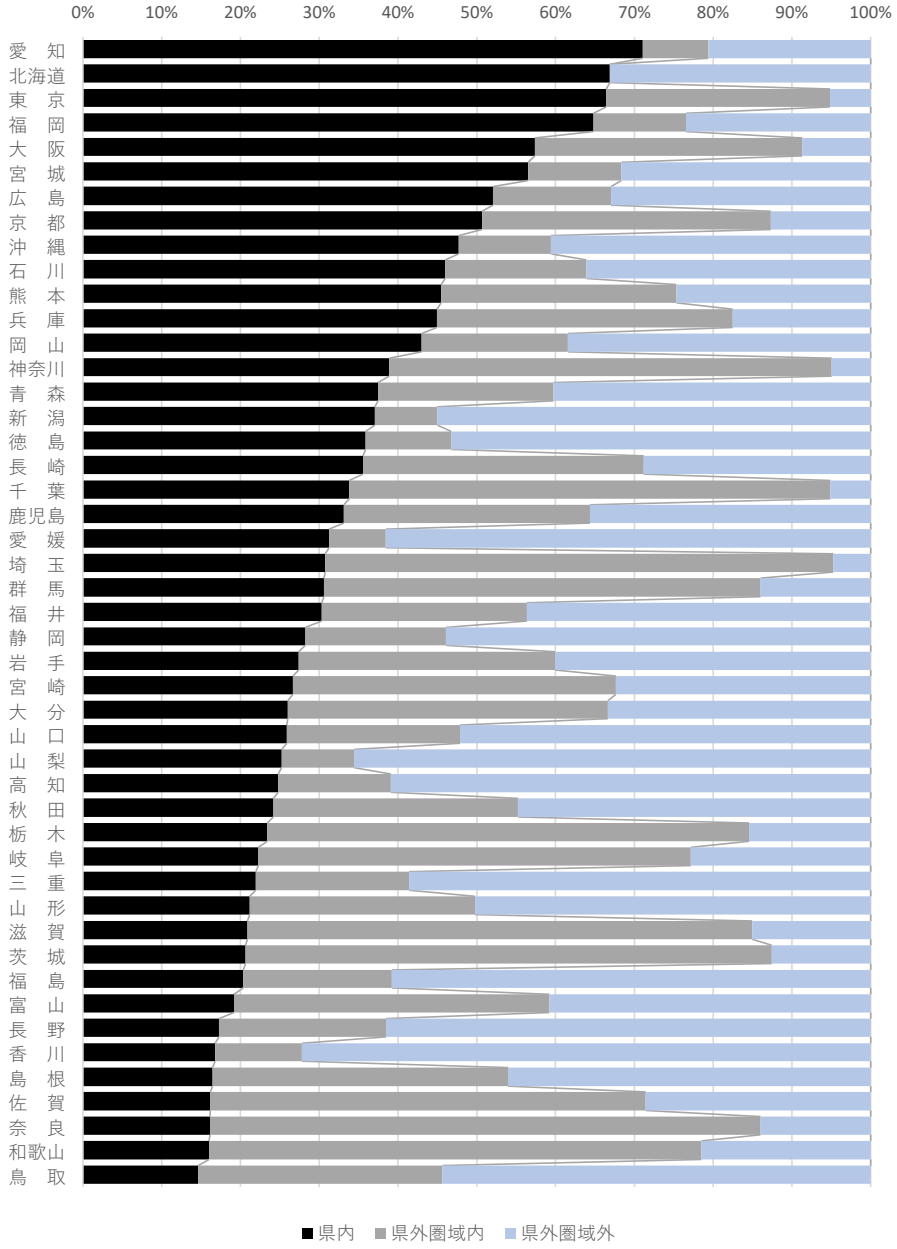
１　北海道全体の状況

（１）高校生の進学先

・都道府県別の大学進学先をみると、北海道は 67%が道内の大学へ進学している。

・高校卒業時点における域内定着率は、愛知県に次いで２位。

・圏域内定着率は、全国 23 位

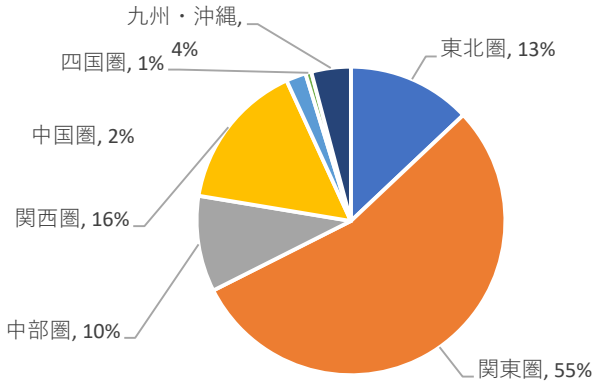


・

（出典）学校基本調査

・道外大学への進学先をみると、関東圏が 55%を占め、関西圏（16%）、東北圏（13%）が次いでいる。

道外進学先の内訳（令和2年度）　N=7,095名

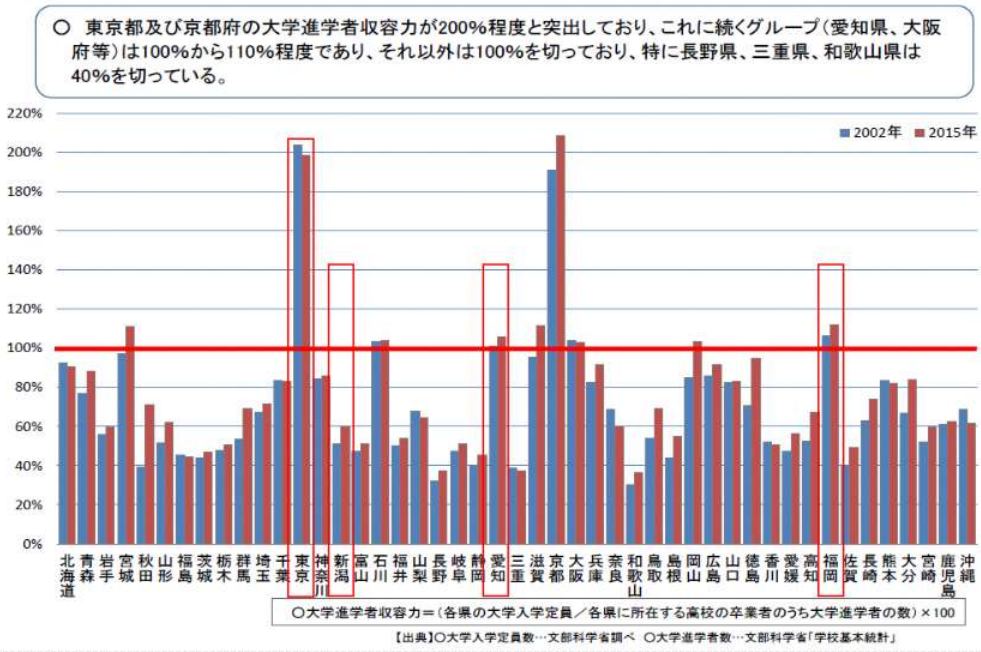


資料：学校基本調査

圏域	構成都道府県
北海道	北海道
東北圏	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東圏	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
中部園	新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
関西圏	三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国圏	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国圏	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州･沖縄圏	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

（２）大学進学者収容力

・都道府県内定着率との相関がみられる。



（３）住民基本台帳移動データ（転入―転出）/当該年齢人口

・愛知県、福岡県、沖縄県は地元定着において比較的健闘している。

・北海道の 20～24 歳の転出超過は 47 都道府県中 13 位。

20～24歳		
1	東京都	7.2%
2	神奈川県	3.0%
3	埼玉県	1.8%
4	大阪府	1.4%
5	愛知県	0.7%
6	千葉県	0.3%
7	福岡県	−0.5%
8	京都府	−0.6%
9	宮城県	−0.7%
10	滋賀県	−1.4%
11	沖縄県	−1.4%
12	静岡県	−1.5%
13	北海道	−1.5%
14	兵庫県	−1.5%
15	岡山県	−2.1%
16	三重県	−2.2%
17	香川県	−2.3%
18	群馬県	−2.4%
19	富山県	−2.5%
20	熊本県	−2.6%
21	栃木県	−2.7%
22	広島県	−2.7%
23	鹿児島県	−2.9%
24	宮崎県	−3.0%
25	石川県	−3.2%
26	岐阜県	−3.2%
27	長野県	−3.3%
28	茨城県	−3.4%
29	佐賀県	−3.5%
30	大分県	−3.6%
31	福井県	−3.7%
32	奈良県	−3.7%
33	和歌山県	−3.9%
34	山口県	−3.9%
35	島根県	−4.0%
36	鳥取県	−4.0%
37	新潟県	−4.2%
38	愛媛県	−4.3%
39	徳島県	−4.4%
40	福島県	−4.4%
41	岩手県	−4.6%
42	山形県	−4.8%
43	高知県	−4.9%
44	長崎県	−5.1%
45	秋田県	−5.4%
46	山梨県	−5.6%
47	青森県	−5.6%

25～29歳		
1	東京都	2.3%
2	神奈川県	1.0%
3	沖縄県	0.9%
4	埼玉県	0.8%
5	大阪府	0.5%
6	滋賀県	0.1%
7	愛知県	0.0%
8	宮崎県	−0.2%
9	鹿児島県	−0.3%
10	鳥取県	−0.4%
11	千葉県	−0.5%
12	静岡県	−0.5%
13	北海道	−0.6%
14	島根県	−0.6%
15	高知県	−0.6%
16	福岡県	−0.6%
17	香川県	−0.6%
18	大分県	−0.7%
19	秋田県	−0.7%
20	岩手県	−0.7%
21	長野県	−0.7%
22	山口県	−0.7%
23	宮城県	−0.7%
24	兵庫県	−0.7%
25	群馬県	−0.8%
26	熊本県	−0.8%
27	青森県	−0.9%
28	福島県	−0.9%
29	新潟県	−0.9%
30	岡山県	−1.0%
31	山形県	−1.0%
32	三重県	−1.1%
33	佐賀県	−1.1%
34	石川県	−1.1%
35	広島県	−1.1%
36	愛媛県	−1.2%
37	栃木県	−1.2%
38	福井県	−1.3%
39	長崎県	−1.4%
40	和歌山県	−1.4%
41	山梨県	−1.6%
42	富山県	−1.6%
43	茨城県	−1.7%
44	京都府	−1.8%
45	徳島県	−1.9%
46	岐阜県	−1.9%
47	奈良県	−2.6%

（出典）住民基本台帳移動報告

2　石狩管内の転出者数

・20 代の道外転出が特に多い。

		総数	0 ～ 9 歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
札幌市	石狩管内	65,005	5,691	3,280	21,368	14,787	7,245	4,435	8,199	0
	その他道内	19,320	1,537	1,316	6,962	3,815	2,511	1,928	1,181	70
	道外	24,958	2,019	1,870	9,901	4,887	3,127	1,916	1,231	7
江別市	石狩管内	2,262	120	174	1,000	379	207	141	241	0
	その他道内	1,053	57	92	464	158	104	106	68	4
	道外	1,045	42	105	582	122	89	51	54	0
千歳市	石狩管内	1,979	147	211	828	364	193	125	111	0
	その他道内	1,519	127	225	542	277	196	82	66	4
	道外	1,987	222	166	719	425	263	130	62	0
恵庭市	石狩管内	1,507	100	144	615	287	140	100	121	0
	その他道内	712	52	60	290	119	102	52	32	5
	道外	720	78	63	278	129	100	44	28	0
北広島市	石狩管内	1,256	57	101	457	210	131	95	205	0
	その他道内	440	33	43	161	77	45	48	33	0
	道外	431	24	68	198	58	44	14	25	0
石狩市	石狩管内	1,324	83	111	454	214	164	100	198	0
	その他道内	292	27	36	93	36	40	24	35	1
	道外	277	10	31	145	38	13	21	19	0
当別町	石狩管内	403	17	20	155	60	43	33	75	0
	その他道内	134	13	11	45	26	11	11	14	3
	道外	135	9	13	62	20	9	10	12	0
新篠津村	石狩管内	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他道内	71	0	11	25	10	10	6	3	6
	道外	9	0	4	3	0	1	0	1	0

【石狩管内転出先別割合】

・千歳市の道外転出率が高い。自衛隊の関係者が多いと考えられる。

		総数	0 ～ 9 歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不詳/その他
札幌市	石狩管内	59%	62%	51%	56%	63%	56%	54%	77%	0%
	その他道内	18%	17%	20%	18%	16%	19%	23%	11%	91%
	道外	23%	22%	29%	26%	21%	24%	23%	12%	9%
江別市	石狩管内	52%	55%	47%	49%	58%	52%	47%	66%	0%
	その他道内	24%	26%	25%	23%	24%	26%	36%	19%	100%
	道外	24%	19%	28%	28%	19%	22%	17%	15%	0%
千歳市	石狩管内	36%	30%	35%	40%	34%	30%	37%	46%	0%
	その他道内	28%	26%	37%	26%	26%	30%	24%	28%	100%
	道外	36%	45%	28%	34%	40%	40%	39%	26%	0%
恵庭市	石狩管内	51%	43%	54%	52%	54%	41%	51%	67%	0%
	その他道内	24%	23%	22%	25%	22%	30%	27%	18%	100%
	道外	24%	34%	24%	23%	24%	29%	22%	15%	0%
北広島市	石狩管内	59%	50%	48%	56%	61%	60%	61%	78%	0%
	その他道内	21%	29%	20%	20%	22%	20%	31%	13%	－
	道外	20%	21%	32%	24%	17%	20%	9%	10%	－
石狩市	石狩管内	70%	69%	62%	66%	74%	76%	69%	79%	－
	その他道内	15%	23%	20%	13%	13%	18%	17%	14%	100%
	道外	15%	8%	17%	21%	13%	6%	14%	8%	0%
当別町	石狩管内	60%	44%	45%	59%	57%	68%	61%	74%	0%
	その他道内	20%	33%	25%	17%	25%	17%	20%	14%	100%
	道外	20%	23%	30%	24%	19%	14%	19%	12%	0%
新篠津村	石狩管内	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他道内	89%	－	73%	89%	100%	91%	100%	75%	100%
	道外	11%	－	27%	11%	0%	9%	0%	25%	0%

（出典）住民基本台帳移動報告

※新篠津村の石狩管内への転出者数については、出典元のデータにおいて、掲載されていないため、「－」としている。

３　住民移動報告

・10 代から 30 代の 5 歳区分ごとの年齢階級別人口を比較（各当該世代の 5 年前の人口と比較。例えば 2021 年に 15～19 歳の層は 5 年前年には 10～14 歳の層に該当）
・2014→2019 年、2015 年→2020 年、2016 年→2021 年の 3 パターンを比較することで、新型コロナウイルス感染拡大前後で各年齢層の人口増減の動態比較した（2014→2019 年がコロナ前、2015 年→2020 年・2016 年→2021 年がコロナ後）。

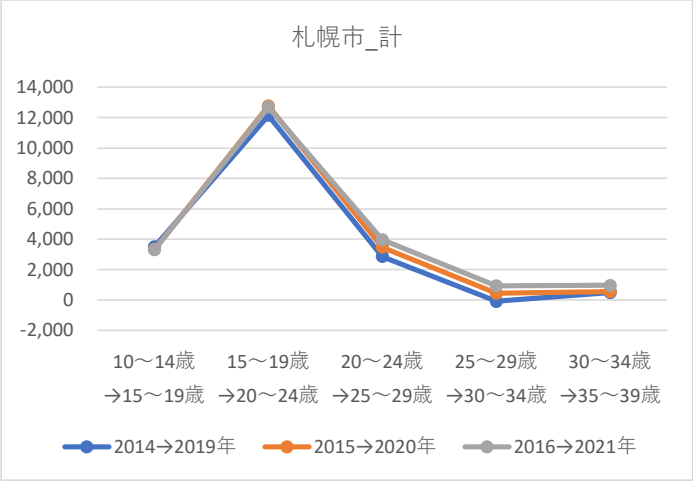
（１）札幌市

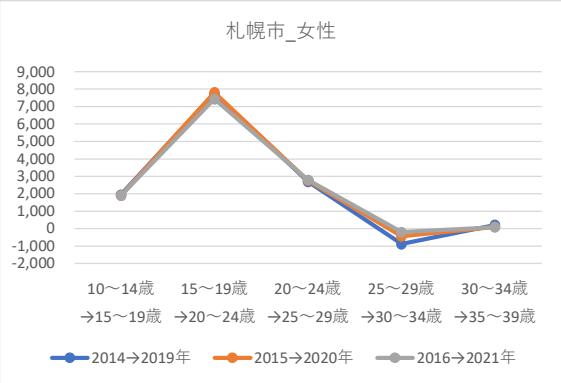
・新型コロナウイルス感染拡大後に、20-24 歳→25-29 歳、25-29 歳→30-34 歳、30-34 歳→35-39 歳で人口が増加。

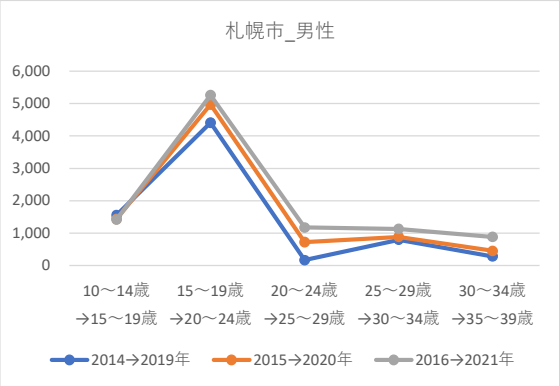
・男女別にみると、女性の 25-29 歳→30-34 歳で、2014→2019 年は－888 人だったのが、－200 人に減少幅が縮小している。

・男性は 15-19 歳→20-24 歳、20-24 歳→25-29 歳、25-29 歳→30-34 歳、30-34 歳→35-39 歳で人口の増加幅が拡大。2020 年度より 2021 年度の方が顕著な傾向がみられる。

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	札幌市	計	2,363	3,498	12,152	2,856	-93	485
2015→2020年	札幌市	計	2,288	3,329	12,776	3,474	448	551
2016→2021年	札幌市	計	2,298	3,310	12,688	3,965	928	960
2014→2019年	札幌市	女性	1,105	1,943	7,744	2,690	-888	206
2015→2020年	札幌市	女性	1,062	1,896	7,807	2,754	-439	101
2016→2021年	札幌市	女性	1,120	1,894	7,427	2,791	-200	79
2014→2019年	札幌市	男性	1,258	1,555	4,408	166	795	279
2015→2020年	札幌市	男性	1,226	1,433	4,969	720	887	450
2016→2021年	札幌市	男性	1,178	1,416	5,261	1,174	1,128	881

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

転出入先

移動前の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	旭川市	362	6.3%	1	旭川市	337	5.8%
2	函館市	332	5.8%	2	東京都	284	4.9%
3	東京都	251	4.4%	3	函館市	278	4.8%
4	帯広市	215	3.7%	4	釧路市	238	4.1%
5	北見市	202	3.5%	5	帯広市	190	3.3%
6	釧路市	187	3.3%	6	神奈川県	171	3.0%
7	神奈川県	155	2.7%	7	埼玉県	168	2.9%
8	小樽市	144	2.5%	8	苫小牧市	165	2.9%
9	苫小牧市	142	2.5%	9	北見市	162	2.8%
10	江別市	134	2.3%	10	江別市	158	2.7%
11	千歳市	126	2.2%	11	千歳市	150	2.6%
12	千葉県	109	1.9%	12	小樽市	117	2.0%
13	北広島市	103	1.8%	13	石狩市	101	1.8%
14	石狩市	99	1.7%	14	青森県	94	1.6%
15	埼玉県	95	1.7%	15	千葉県	94	1.6%

移動前の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	東京都	1,763	8.7%	1	東京都	2,184	10.1%
2	旭川市	1,052	5.2%	2	旭川市	1,028	4.8%
3	江別市	907	4.5%	3	江別市	929	4.3%
4	函館市	779	3.8%	4	神奈川県	925	4.3%
5	神奈川県	779	3.8%	5	函館市	864	4.0%
6	小樽市	701	3.5%	6	苫小牧市	702	3.3%
7	苫小牧市	697	3.4%	7	千葉県	685	3.2%
8	千歳市	651	3.2%	8	小樽市	679	3.1%
9	帯広市	591	2.9%	9	埼玉県	635	2.9%
10	釧路市	560	2.8%	10	千歳市	602	2.8%
11	埼玉県	554	2.7%	11	帯広市	596	2.8%
12	千葉県	435	2.1%	12	釧路市	567	2.6%
13	岩見沢市	429	2.1%	13	大阪府	467	2.2%
14	石狩市	425	2.1%	14	石狩市	437	2.0%
15	北広島市	406	2.0%	15	恵庭市	423	2.0%

移動先の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	東京都	593	15.3%	1	東京都	515	13.7%
2	神奈川県	225	5.8%	2	千歳市	201	5.3%
3	千歳市	180	4.6%	3	神奈川県	196	5.2%
4	旭川市	165	4.3%	4	旭川市	189	5.0%
5	埼玉県	164	4.2%	5	埼玉県	155	4.1%
6	千葉県	145	3.7%	6	函館市	146	3.9%
7	函館市	142	3.7%	7	千葉県	131	3.5%
8	小樽市	96	2.5%	8	江別市	124	3.3%
9	帯広市	93	2.4%	9	帯広市	102	2.7%
10	室蘭市	89	2.3%	10	大阪府	95	2.5%
11	愛知県	80	2.1%	11	釧路市	92	2.4%
12	恵庭市	79	2.0%	12	恵庭市	91	2.4%
13	江別市	77	2.0%	13	横浜市	84	2.2%
14	釧路市	76	2.0%	14	石狩市	80	2.1%
15	大阪府	70	1.8%	15	小樽市	66	1.8%

移動先の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	東京都	3,270	17.2%	1	東京都	3,384	18.0%
2	神奈川県	1,261	6.6%	2	神奈川県	1,263	6.7%
3	旭川市	895	4.7%	3	旭川市	805	4.3%
4	千葉県	808	4.2%	4	千葉県	784	4.2%
5	函館市	769	4.0%	5	埼玉県	725	3.9%
6	埼玉県	690	3.6%	6	函館市	718	3.8%
7	苫小牧市	574	3.0%	7	横浜市	610	3.2%
8	帯広市	544	2.9%	8	江別市	566	3.0%
9	千歳市	512	2.7%	9	苫小牧市	563	3.0%
10	江別市	483	2.5%	10	大阪府	557	3.0%
11	釧路市	441	2.3%	11	帯広市	544	2.9%
12	大阪府	436	2.3%	12	千歳市	500	2.7%
13	愛知県	423	2.2%	13	愛知県	399	2.1%
14	小樽市	363	1.9%	14	小樽市	372	2.0%
15	宮城県	299	1.6%	15	釧路市	360	1.9%

（出典）総務省「住民基本台帳人口移動報告」

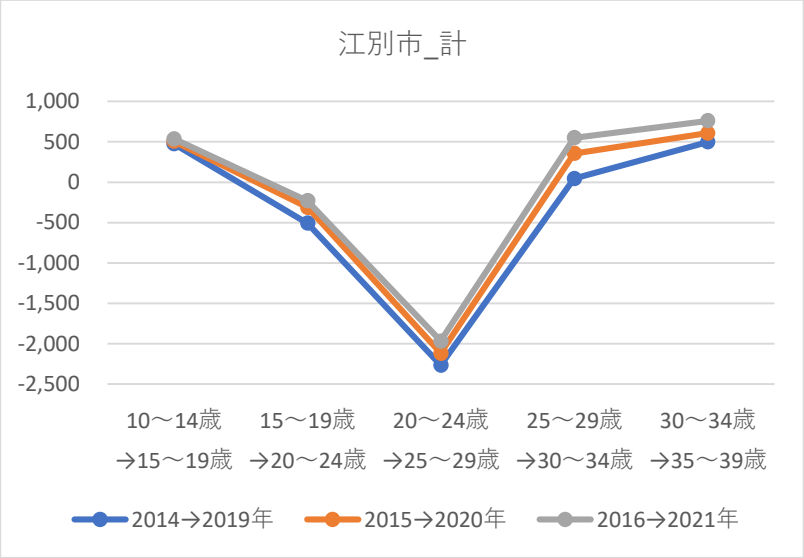
（２）江別市

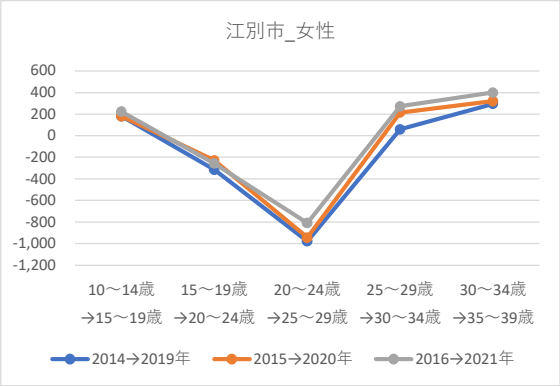
・新型コロナウイルス感染拡大後に、15-19 歳→20-24 歳、25-29 歳→30-34 歳で人口の減少幅が若干縮小。

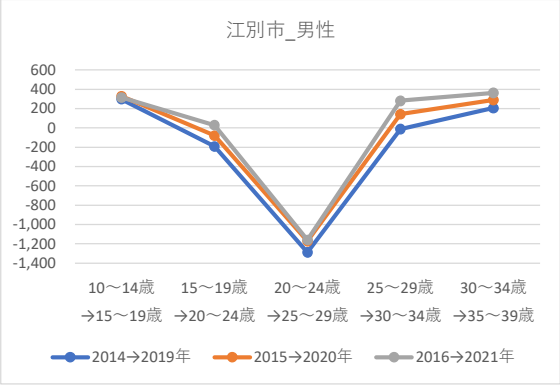
・男女別にみると、女性の 15-19 歳→20-24 歳で、20-24 歳→25 - 29 歳で人口が減少している（減少幅は縮小傾向）。

・男性は 15-19 歳→20-24 歳が 2021 年に増加に転じた。20-24 歳→25-29 歳、25-29 歳→30-34 歳は 1,200 名前後の減少で推移している。（減少幅は縮小傾向）

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	江別市	計	298	477	-507	-2,266	47	501
2015→2020年	江別市	計	347	508	-310	-2,117	357	610
2016→2021年	江別市	計	373	539	-228	-1,967	552	762
2014→2019年	江別市	女性	161	180	-315	-978	60	296
2015→2020年	江別市	女性	178	181	-229	-944	215	320
2016→2021年	江別市	女性	199	224	-257	-809	272	400
2014→2019年	江別市	男性	137	297	-192	-1,288	-13	205
2015→2020年	江別市	男性	169	327	-81	-1,173	142	290
2016→2021年	江別市	男性	174	315	29	-1,158	280	362

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

移動前の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	77	17.0%	1	札幌市	124	17.1%
2	東京都	15	3.3%	2	旭川市	39	5.4%
3	旭川市	14	3.1%	3	東京都	33	4.5%
4	函館市	13	2.9%	4	函館市	22	3.0%
5	釧路市	11	2.4%	4	青森県	22	3.0%
5	北見市	11	2.4%	6	埼玉県	21	2.9%
5	岩見沢市	11	2.4%	7	岩見沢市	20	2.8%
8	苫小牧市	9	2.0%	8	岩手県	19	2.6%
8	青森県	9	2.0%	9	苫小牧市	15	2.1%
10	帯広市	8	1.8%	9	大阪府	15	2.1%

移動前の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	483	38.1%	1	札幌市	566	41.9%
2	東京都	54	4.3%	2	東京都	66	4.9%
3	岩見沢市	47	3.7%	3	岩見沢市	51	3.8%
4	神奈川県	33	2.6%	4	神奈川県	35	2.6%
5	函館市	30	2.4%	5	埼玉県	27	2.0%
6	旭川市	29	2.3%	5	千葉県	27	2.0%
7	苫小牧市	24	1.9%	5	千歳市	27	2.0%
8	千葉県	22	1.7%	8	旭川市	26	1.9%
9	帯広市	20	1.6%	8	釧路市	26	1.9%
10	室蘭市	19	1.5%	10	苫小牧市	19	1.4%

移動先の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	東京都	21	6.0%	1	東京都	22	5.9%
2	神奈川県	16	4.6%	2	神奈川県	14	3.8%
3	青森県	12	3.4%	3	苫小牧市	12	3.2%
4	苫小牧市	8	2.3%	4	旭川市	11	3.0%
4	函館市	8	2.3%	5	岩見沢市	6	1.6%
6	埼玉県	7	2.0%	5	埼玉県	6	1.6%
6	千歳市	7	2.0%	5	北広島市	6	1.6%
6	宮城県	7	2.0%	5	千葉県	6	1.6%

移動先の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	東京都	149	7.2%	1	東京都	181	8.8%
2	神奈川県	71	3.4%	2	神奈川県	74	3.6%
3	旭川市	50	2.4%	3	旭川市	53	2.6%
4	埼玉県	49	2.4%	4	千葉県	43	2.1%
5	千葉県	46	2.2%	5	埼玉県	35	1.7%
6	苫小牧市	40	1.9%	6	横浜市	31	1.5%
7	函館市	38	1.8%	7	苫小牧市	29	1.4%
8	愛知県	37	1.8%	8	帯広市	28	1.4%
9	千歳市	36	1.7%	8	千歳市	28	1.4%

（出典）住民基本台帳人口移動報告

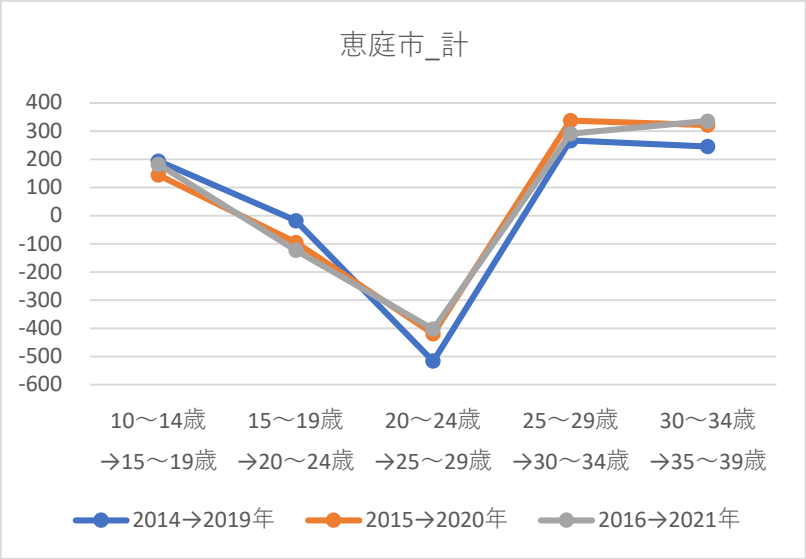
（3）恵庭市

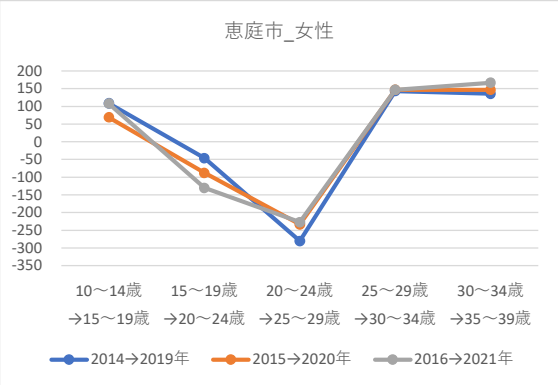
・全体でみると、15-19 歳→20-24 歳の人口の減少幅が拡大、20-24 歳→25-29 歳で人口の減少幅が縮小している。

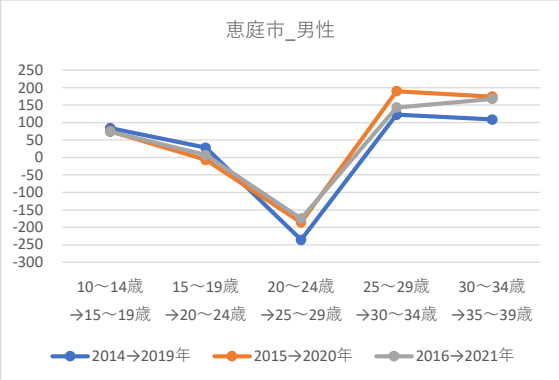
・男女別にみると、女性の 15-19 歳→20-24 歳で人口の減少幅が拡大、20-24 歳→25 - 29 歳で人口の減少幅が縮小している。

・男性は 20-24 歳→25-29 歳の人口の減少幅が縮小している。

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	恵庭市	計	125	193	-18	-516	266	245
2015→2020年	恵庭市	計	156	144	-95	-419	337	321
2016→2021年	恵庭市	計	192	182	-123	-402	290	335
2014→2019年	恵庭市	女性	51	109	-46	-280	143	136
2015→2020年	恵庭市	女性	58	69	-88	-233	147	147
2016→2021年	恵庭市	女性	68	108	-130	-227	147	167
2014→2019年	恵庭市	男性	74	84	28	-236	123	109
2015→2020年	恵庭市	男性	98	75	-7	-186	190	174
2016→2021年	恵庭市	男性	124	74	7	-175	143	168

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

移動前の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	79	19.8%	1	札幌市	91	21.4%
2	千歳市	44	11.1%	2	千歳市	50	11.7%
3	旭川市	19	4.8%	3	苫小牧市	21	4.9%
4	苫小牧市	13	3.3%	3	神奈川県	21	4.9%
5	函館市	12	3.0%	5	横須賀市	20	4.7%
6	釧路市	9	2.3%	6	旭川市	17	4.0%
6	帯広市	9	2.3%	7	岩見沢市	16	3.8%
8	名寄市	8	2.0%	8	函館市	13	3.1%
8	北広島市	8	2.0%	9	登別市	10	2.3%

移動前の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	268	29.5%	1	札幌市	256	25.5%
2	千歳市	137	15.1%	2	千歳市	167	16.7%
3	旭川市	33	3.6%	3	苫小牧市	52	5.2%
4	東京都	28	3.1%	4	東京都	51	5.1%
5	苫小牧市	25	2.8%	5	東京都特別	36	3.6%
6	北広島市	24	2.6%	6	北広島市	35	3.5%
7	神奈川県	22	2.4%	7	帯広市	33	3.3%
8	函館市	18	2.0%	8	旭川市	25	2.5%
9	帯広市	17	1.9%	9	神奈川県	22	2.2%

移動先の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	82	28.8%	1	札幌市	92	34.5%
2	千歳市	30	10.5%	2	千歳市	38	14.2%
3	東京都	19	6.7%	3	埼玉県	12	4.5%
4	神奈川県	9	3.2%	3	東京都	12	4.5%
4	帯広市	9	3.2%	5	苫小牧市	6	2.2%
6	旭川市	7	2.5%	5	北広島市	6	2.2%
6	千葉県	7	2.5%	5	神奈川県	6	2.2%
8	苫小牧市	6	2.1%	8	帯広市	5	1.9%
8	室蘭市	6	2.1%	8	滝川市	5	1.9%
8	登別市	6	2.1%	10	釧路市	4	1.5%

移動先の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	373	35.5%	1	札幌市	423	35.8%
2	千歳市	94	8.9%	2	千歳市	140	11.8%
3	東京都	62	5.9%	3	東京都	69	5.8%
4	神奈川県	43	4.1%	4	北広島市	36	3.0%
5	苫小牧市	40	3.8%	5	神奈川県	36	3.0%
6	北広島市	25	2.4%	6	苫小牧市	34	2.9%
7	旭川市	20	1.9%	7	旭川市	33	2.8%
8	帯広市	19	1.8%	8	千葉県	25	2.1%
8	江別市	19	1.8%	9	帯広市	24	2.0%
8	千葉県	19	1.8%	10	埼玉県	21	1.8%

（出典）住民基本台帳人口移動報告

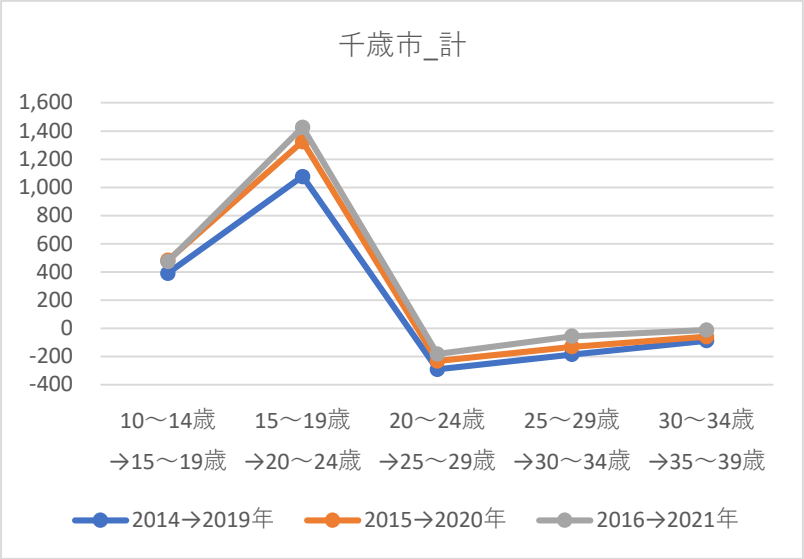
（４）千歳市

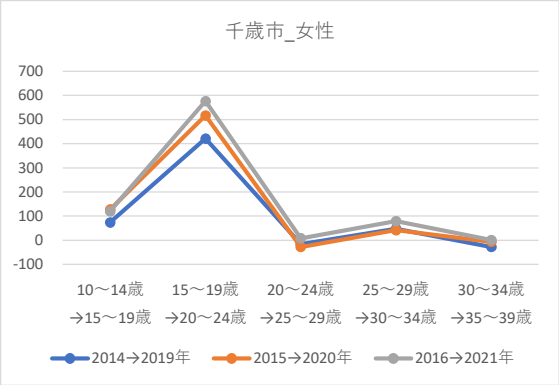
・全体でみると、15-19 歳→20-24 歳の人口の増加幅が拡大、20-24 歳→25-29 歳で人口の減少幅が縮小している。

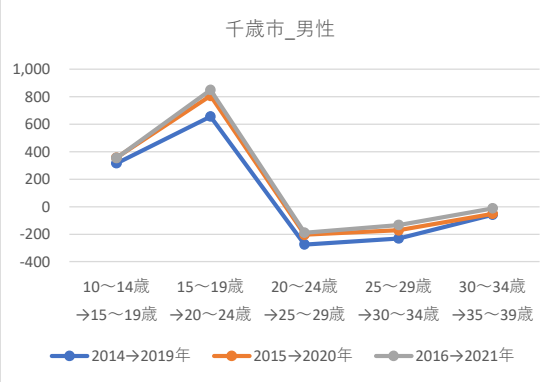
・男女別にみると、女性の 15-19 歳→20-24 歳で人口の増加幅が拡大している。

・男性は 15-19 歳→20-24 歳の人口の増加幅が拡大、20-24 歳→25-29 歳の人口の減少幅が縮小している。

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	千歳市	計	10	391	1,077	-290	-184	-86
2015→2020年	千歳市	計	3	484	1,324	-231	-129	-58
2016→2021年	千歳市	計	-56	476	1,425	-181	-54	-10
2014→2019年	千歳市	女性	16	74	421	-16	47	-28
2015→2020年	千歳市	女性	-9	127	517	-28	42	-7
2016→2021年	千歳市	女性	-42	120	576	8	79	1
2014→2019年	千歳市	男性	-6	317	656	-274	-231	-58
2015→2020年	千歳市	男性	12	357	807	-203	-171	-51
2016→2021年	千歳市	男性	-14	356	849	-189	-133	-11

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

移動前の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	180	19.1%	1	札幌市	201	19.8%
2	神奈川県	92	9.8%	2	神奈川県	147	14.5%
3	埼玉県	57	6.1%	3	埼玉県	100	9.9%
4	恵庭市	30	3.2%	4	恵庭市	38	3.7%
5	旭川市	28	3.0%	5	旭川市	37	3.6%
6	函館市	24	2.5%	6	静岡県	22	2.2%
6	帯広市	24	2.5%	7	苫小牧市	19	1.9%
6	苫小牧市	24	2.5%	7	福岡県	19	1.9%

移動前の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	512	28.1%	1	札幌市	500	25.2%
2	埼玉県	100	5.5%	2	恵庭市	140	7.0%
3	苫小牧市	97	5.3%	3	苫小牧市	119	6.0%
4	恵庭市	94	5.2%	4	東京都	79	4.0%
5	東京都	78	4.3%	5	神奈川県	78	3.9%
6	旭川市	49	2.7%	6	埼玉県	77	3.9%
7	神奈川県	40	2.2%	7	福岡県	50	2.5%
7	帯広市	40	2.2%	8	千葉県	34	1.7%

移動先の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	126	21.6%	1	札幌市	150	24.9%
2	恵庭市	44	7.5%	2	恵庭市	50	8.3%
3	旭川市	39	6.7%	3	埼玉県	33	5.5%
4	東京都	32	5.5%	4	旭川市	30	5.0%
5	名寄市	26	4.5%	5	帯広市	24	4.0%
6	埼玉県	22	3.8%	6	苫小牧市	23	3.8%
7	神奈川県	21	3.6%	7	東京都	20	3.3%
8	千葉県	17	2.9%	8	神奈川県	16	2.7%
9	帯広市	16	2.7%	9	岩見沢市	12	2.0%
10	安平町	14	2.4%	10	千葉県	11	1.8%

移動先の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	651	33.3%	1	札幌市	602	28.8%
2	恵庭市	137	7.0%	2	東京都	182	8.7%
3	東京都	127	6.5%	3	恵庭市	167	8.0%
4	苫小牧市	113	5.8%	4	苫小牧市	101	4.8%
5	神奈川県	63	3.2%	5	神奈川県	85	4.1%
6	千葉県	59	3.0%	6	千葉県	69	3.3%
7	旭川市	56	2.9%	7	埼玉県	61	2.9%
8	埼玉県	54	2.8%	8	大田区	45	2.2%
9	北広島市	33	1.7%	9	旭川市	41	2.0%
10	愛知県	32	1.6%	10	帯広市	40	1.9%

（出典）住民基本台帳人口移動報告

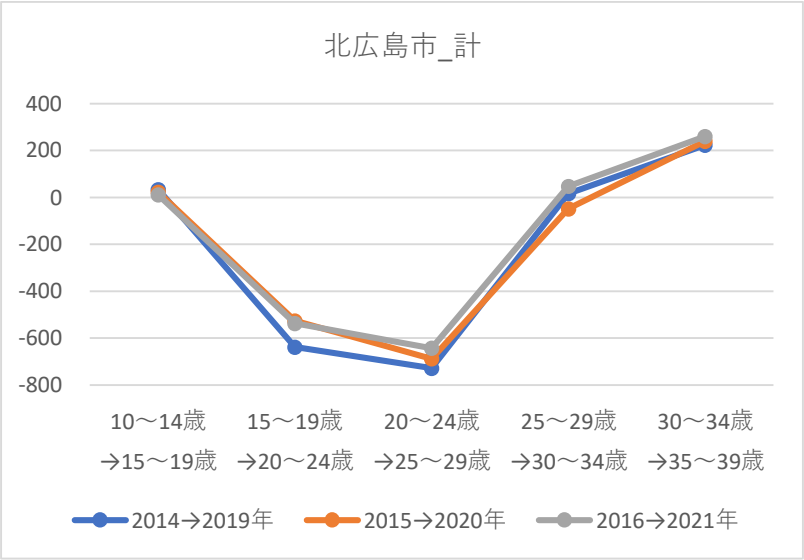
（５）北広島市

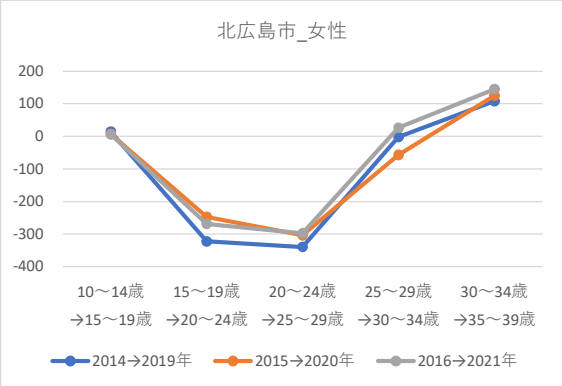
・全体でみると、15-19 歳→20-24 歳、20-24 歳→25-29 歳で人口の減少幅が縮小している。

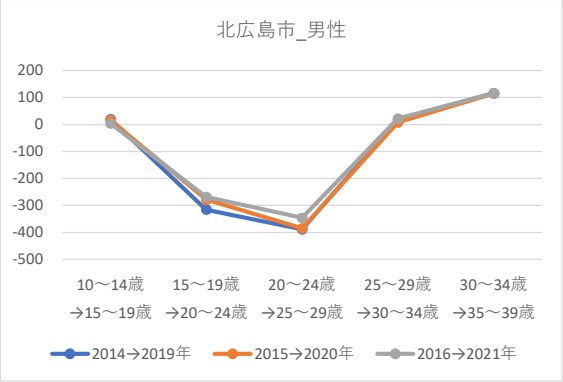
・男女別にみると、女性の 15-19 歳→20-24 歳、20-24 歳→25-29 歳で人口の減少幅が若干縮小している。

・男性は 15-19 歳→20-24 歳、20-24 歳→25-29 歳で人口の減少幅が若干縮小している。

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	北広島市	計	103	34	-639	-729	16	224
2015→2020年	北広島市	計	123	23	-527	-689	-49	240
2016→2021年	北広島市	計	123	10	-538	-644	48	261
2014→2019年	北広島市	女性	39	14	-323	-340	-2	108
2015→2020年	北広島市	女性	63	7	-248	-304	-57	125
2016→2021年	北広島市	女性	72	6	-269	-298	26	145
2014→2019年	北広島市	男性	64	20	-316	-389	18	116
2015→2020年	北広島市	男性	60	16	-279	-385	8	115
2016→2021年	北広島市	男性	51	4	-269	-346	22	116

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

移動前の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	57	29.5%	1	札幌市	58	28.0%
2	帯広市	7	3.6%	2	千歳市	8	3.9%
3	苫小牧市	7	3.6%	2	千葉県	8	3.9%
4	千歳市	6	3.1%	4	旭川市	7	3.4%
4	青森県	6	3.1%	5	苫小牧市	6	2.9%
6	旭川市	5	2.6%	5	江別市	6	2.9%
6	長沼町	5	2.6%	5	恵庭市	6	2.9%
8	釧路市	4	2.1%	5	埼玉県	6	2.9%
8	北見市	4	2.1%	9	長沼町	5	2.4%
8	滝川市	4	2.1%	9	東京都	5	2.4%

移動前の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	232	39.6%	1	札幌市	237	37.4%
2	千歳市	33	5.6%	2	恵庭市	36	5.7%
3	東京都	27	4.6%	3	千歳市	32	5.1%
4	恵庭市	25	4.3%	4	東京都	30	4.7%
5	江別市	21	3.6%	5	千葉県	23	3.6%
6	苫小牧市	15	2.6%	6	神奈川県	18	2.8%
6	神奈川県	15	2.6%	7	帯広市	13	2.1%
8	旭川市	13	2.2%	8	江別市	12	1.9%
9	埼玉県	10	1.7%	9	苫小牧市	11	1.7%
10	千葉県	9	1.5%	10	埼玉県	9	1.4%

移動先の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	103	47.0%	1	札幌市	77	36.3%
2	東京都	14	6.4%	2	東京都	18	8.5%
3	千歳市	11	5.0%	3	千歳市	12	5.7%
4	恵庭市	8	3.7%	4	千葉県	9	4.2%
5	神奈川県	6	2.7%	5	神奈川県	9	4.2%
6	室蘭市	5	2.3%	6	恵庭市	6	2.8%
7	埼玉県	4	1.8%	7	旭川市	5	2.4%
8	旭川市	3	1.4%	7	川崎市	5	2.4%
8	函館市	3	1.4%	9	釧路市	4	1.9%
8	帯広市	3	1.4%	9	帯広市	4	1.9%

移動先の住所地（20~29歳）

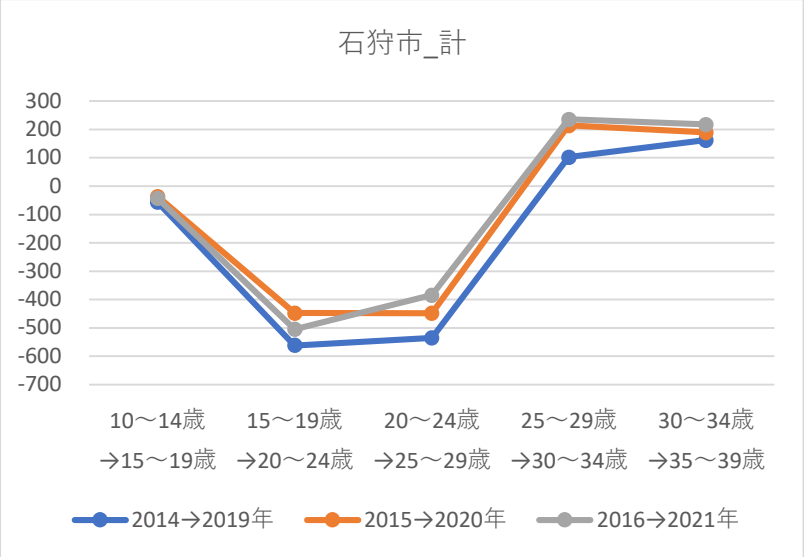
2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	406	47.4%	1	札幌市	383	46.9%
2	東京都	78	9.1%	2	東京都	60	7.4%
3	神奈川県	37	4.3%	3	恵庭市	35	4.3%
4	千歳市	27	3.2%	4	千歳市	27	3.3%
5	苫小牧市	26	3.0%	5	神奈川県	25	3.1%
6	千葉県	25	2.9%	6	千葉県	18	2.2%
7	恵庭市	24	2.8%	6	苫小牧市	18	2.2%
8	埼玉県	15	1.8%	8	帯広市	15	1.8%
9	江別市	13	1.5%	8	函館市	15	1.8%
10	旭川市	12	1.4%	10	埼玉県	14	1.7%

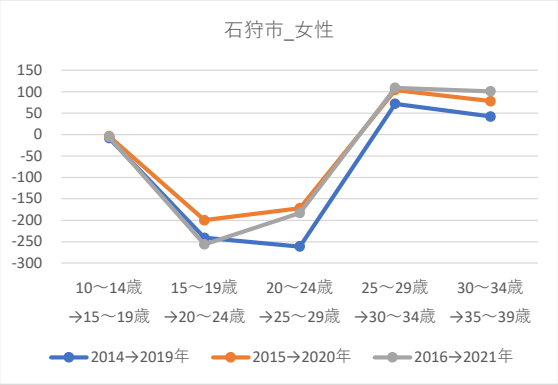
（出典）住民基本台帳人口移動報告

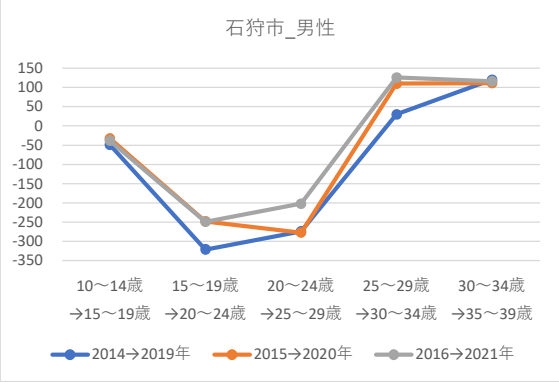
（６）石狩市

・全体でみると、20-24 歳→25-29 歳で人口の減少幅が縮小している。
・男女別にみると、女性の 15-19 歳→20-24 歳で 2020 年に人口の減少幅が縮小したが、2021 年に再び拡大している。
・男性は 20-24 歳→25-29 歳で 2021 年に人口の減少幅が縮小している。

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	石狩市	計	3	-57	-562	-535	102	162
2015→2020年	石狩市	計	55	-37	-448	-449	214	189
2016→2021年	石狩市	計	64	-43	-505	-385	235	217
2014→2019年	石狩市	女性	3	-8	-241	-261	72	42
2015→2020年	石狩市	女性	44	-4	-200	-172	104	78
2016→2021年	石狩市	女性	42	-5	-256	-183	109	101
2014→2019年	石狩市	男性	0	-49	-321	-274	30	120
2015→2020年	石狩市	男性	11	-33	-248	-277	110	111
2016→2021年	石狩市	男性	22	-38	-249	-202	126	116

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

移動前の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	63	54.8%	1	札幌市	80	63.5%
2	小樽市	6	5.2%	2	苫小牧市	4	3.2%
3	岩見沢市	3	2.6%	2	千葉県	4	3.2%
3	苫小牧市	3	2.6%	2	神奈川県	4	3.2%
3	埼玉県	3	2.6%	5	旭川市	3	2.4%
6	函館市	2	1.7%	6	小樽市	2	1.6%
6	旭川市	2	1.7%	6	釧路市	2	1.6%
6	釧路市	2	1.7%	6	当別町	2	1.6%
6	江別市	2	1.7%	6	帯広市	1	0.8%
6	当別町	2	1.7%	10	北見市	1	0.8%

移動前の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	296	54.4%	1	札幌市	335	59.9%
2	小樽市	16	2.9%	2	東京都	28	5.0%
2	函館市	16	2.9%	3	千葉県	17	3.0%
2	東京都	16	2.9%	4	神奈川県	14	2.5%
5	神奈川県	12	2.2%	4	小樽市	14	2.5%
6	苫小牧市	11	2.0%	6	埼玉県	11	2.0%
7	恵庭市	9	1.7%	6	江別市	11	2.0%
8	江別市	8	1.5%	8	旭川市	10	1.8%
8	千歳市	8	1.5%	9	釧路市	7	1.3%
10	埼玉県	7	1.3%	9	茨城県	7	1.3%

移動先の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	99	53.8%	1	札幌市	101	56.7%
2	東京都	7	3.8%	2	釧路市	8	4.5%
3	千歳市	6	3.3%	2	東京都	8	4.5%
4	小樽市	5	2.7%	4	小樽市	6	3.4%
5	神奈川県	4	2.2%	5	埼玉県	5	2.8%
5	愛知県	4	2.2%	5	神奈川県	5	2.8%
5	函館市	4	2.2%	7	千葉県	3	1.7%
5	江別市	4	2.2%	8	旭川市	2	1.1%
5	恵庭市	4	2.2%	8	帯広市	2	1.1%
10	千葉県	3	1.6%	8	岩見沢市	2	1.1%

移動先の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	425	58.4%	1	札幌市	437	63.2%
2	東京都	57	7.8%	2	東京都	45	6.5%
3	神奈川県	20	2.7%	3	神奈川県	20	2.9%
4	旭川市	12	1.6%	4	埼玉県	13	1.9%
5	千葉県	19	2.6%	5	千歳市	11	1.6%
6	苫小牧市	13	1.8%	5	函館市	11	1.6%
7	埼玉県	11	1.5%	7	千葉県	10	1.4%
8	千歳市	10	1.4%	8	小樽市	9	1.3%
9	小樽市	8	1.1%	8	岩見沢市	9	1.3%
9	北広島市	8	1.1%	10	旭川市	7	1.0%

（出典）住民基本台帳人口移動報告

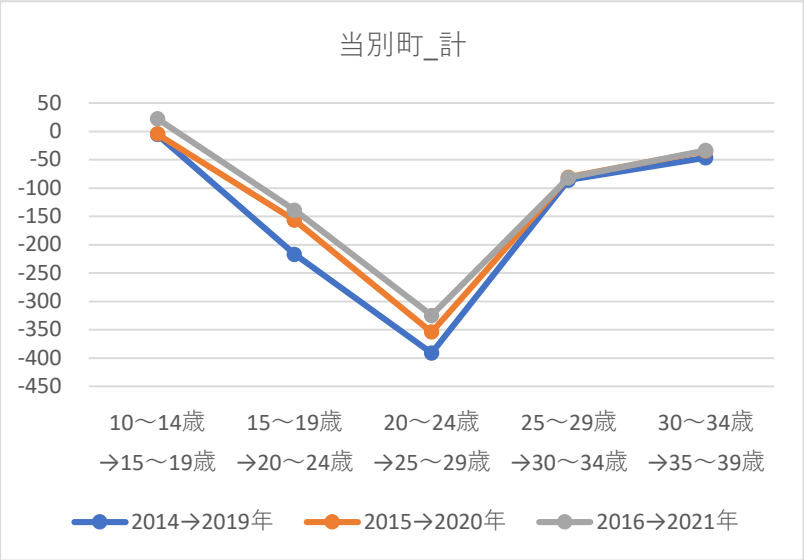
（７）当別町

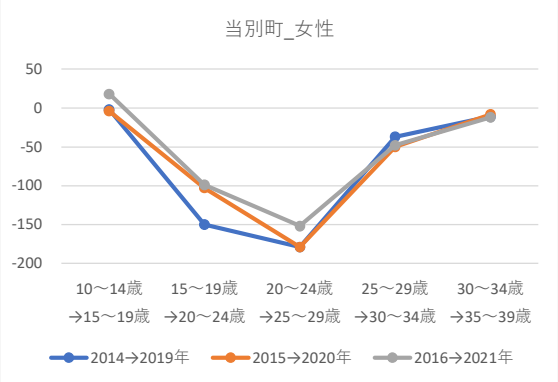
・全体でみると、15-19 歳→20-24 歳、20 - 24 歳→25-29 歳の人口の減少幅が縮小している。

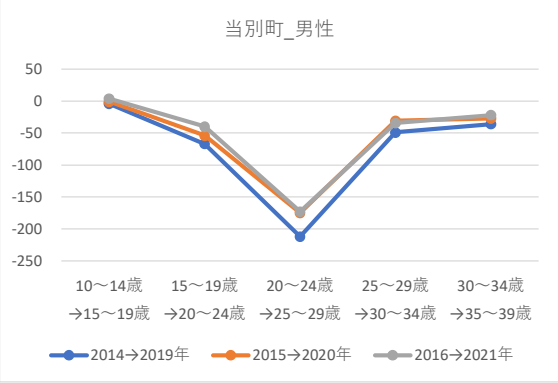
・男女別にみると、女性の 15-19 歳→20-24 歳で減少幅が縮小し、20-24 歳→25-29 歳で 2021 年に人口の減少幅が縮小している。

・男性は 15-19 歳→20-24 歳、20-24 歳→25-29 歳で人口の減少幅が縮小傾向にある。

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	当別町	計	-21	-6	-217	-391	-86	-47
2015→2020年	当別町	計	-1	-5	-157	-354	-81	-35
2016→2021年	当別町	計	25	22	-139	-325	-82	-34
2014→2019年	当別町	女性	-10	-2	-150	-179	-37	-11
2015→2020年	当別町	女性	1	-4	-103	-179	-50	-8
2016→2021年	当別町	女性	8	18	-99	-152	-48	-12
2014→2019年	当別町	男性	-11	-4	-67	-212	-49	-36
2015→2020年	当別町	男性	-2	-1	-54	-175	-31	-27
2016→2021年	当別町	男性	17	4	-40	-173	-34	-22

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

移動前の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	13	15.5%	1	札幌市	19	21.1%
2	青森県	9	10.7%	2	埼玉県	5	5.6%
3	旭川市	7	8.3%	3	江別市	4	4.4%
4	函館市	6	7.1%	3	青森県	4	4.4%
5	埼玉県	4	4.8%	5	帯広市	3	3.3%
6	江別市	2	2.4%	6	石狩市	2	2.2%
6	千歳市	2	2.4%	6	東京都	2	2.2%

移動前の住所地（20~29歳）

2015年				2020年			
順	移動前住所	人数	割合	順	移動前住所	人数	割合
1	札幌市	51	32.5%	1	千葉県	6	4.3%
2	埼玉県	7	4.5%	2	江別市	4	2.8%
2	千歳市	7	4.5%	2	兵庫県	4	2.8%
4	旭川市	6	3.8%	4	青森県	3	2.1%
5	石狩市	5	3.2%	5	埼玉県	2	1.4%
6	青森県	3	1.9%	5	帯広市	2	1.4%
6	函館市	3	1.9%	5	東京都	2	1.4%

移動先の住所地（10~19歳）

2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	41	53.2%	1	札幌市	16	36.4%
2	岩見沢市	3	3.9%	2	神奈川県	4	9.1%
3	東京都	2	2.6%	3	千歳市	2	4.5%
3	神奈川県	2	2.6%	3	石狩市	2	4.5%
3	石狩市	2	2.6%	3	東京都	2	4.5%
6	江別市	1	1.3%	6	旭川市	1	2.3%

移動先の住所地（20~29歳）

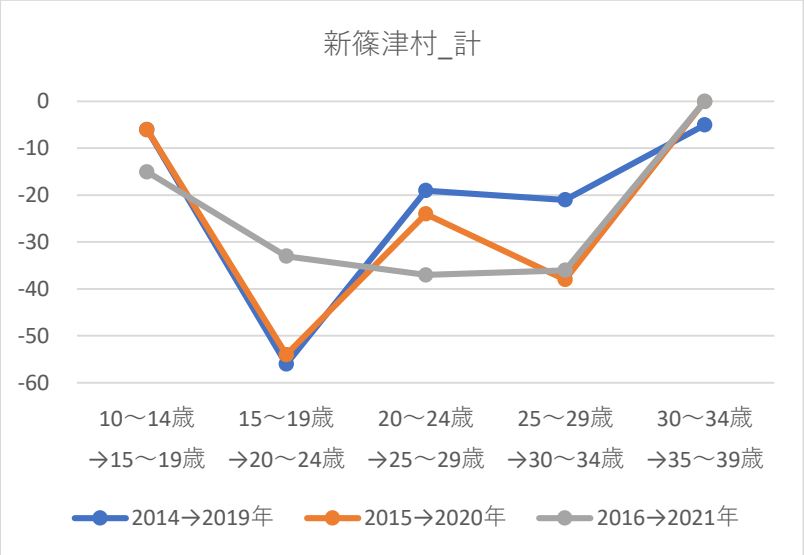
2015年				2020年			
順	移動先住所	人数	割合	順	移動先住所	人数	割合
1	札幌市	164	49.8%	1	東京都	16	6.1%
2	東京都	26	7.9%	2	神奈川県	8	3.1%
3	江別市	16	4.9%	2	埼玉県	8	3.1%
4	神奈川県	13	4.0%	4	旭川市	7	2.7%
5	千歳市	8	2.4%	5	千歳市	4	1.5%
6	石狩市	5	1.5%	6	石狩市	1	0.4%

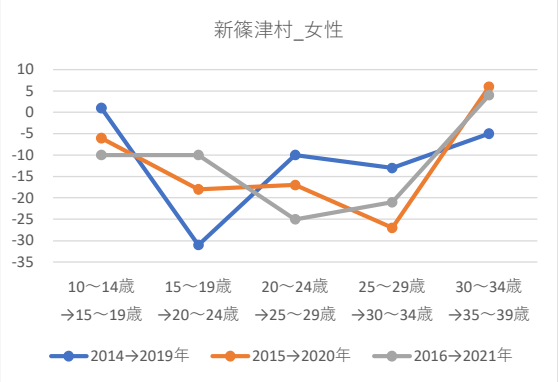
（出典）住民基本台帳人口移動報告

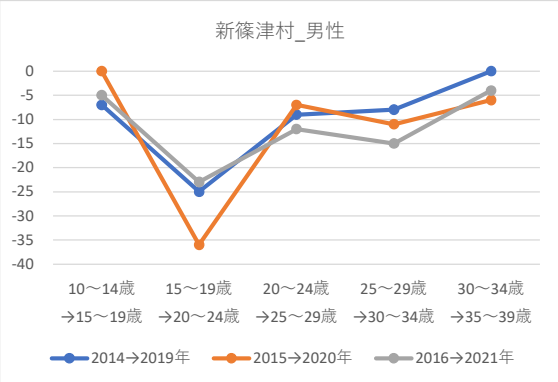
（８）新篠津村

・全体でみると、15-19 歳→20-24 歳は人口の減少幅が縮小、20 - 24 歳→25-29 歳の人口の減少幅が拡大している。
・男女別にみると、女性の 15-19 歳→20-24 歳で減少幅が縮小し、20-24 歳→25-29 歳の人口の減少幅が拡大している。
・男性は 15-19 歳→20-24 歳で 2021 年の人口の減少幅が縮小し、25-29 歳→30-34 歳で人口の減少幅が拡大傾向にある。

年齢階級人口変化







年度	自治体	性別	5～9歳→10～14歳	10～14歳→15～19歳	15～19歳→20～24歳	20～24歳→25～29歳	25～29歳→30～34歳	30～34歳→35～39歳
2014→2019年	新篠津村	計	-5	-6	-56	-19	-21	-5
2015→2020年	新篠津村	計	-9	-6	-54	-24	-38	0
2016→2021年	新篠津村	計	-8	-15	-33	-37	-36	0
2014→2019年	新篠津村	女性	-2	1	-31	-10	-13	-5
2015→2020年	新篠津村	女性	-3	-6	-18	-17	-27	6
2016→2021年	新篠津村	女性	-4	-10	-10	-25	-21	4
2014→2019年	新篠津村	男性	-3	-7	-25	-9	-8	0
2015→2020年	新篠津村	男性	-6	0	-36	-7	-11	-6
2016→2021年	新篠津村	男性	-4	-5	-23	-12	-15	-4

※自然増減を含む

（出典）住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）を基に作成

移動前の住所地（10~19歳）

	2015年		2020年	
移動前住所	人数	割合	人数	割合
道内	4	100.0%	3	1
道外	0	0.0%	0	0

移動前の住所地（20~29歳）

	2015年		2020年	
移動前住所	人数	割合	人数	割合
道内	26	96.3%	18	90.0%
道外	1	3.7%	2	10.0%

移動先の住所地（10~19歳）

	2015年		2020年	
移動先住所	人数	割合	人数	割合
道内	14	50.0%	11	0.733
道外	4	14.3%	4	0.267

移動先の住所地（20~29歳）

	2015年		2020年	
移動前住所	人数	割合	人数	割合
道内	29	85.3%	25	89.3%
道外	5	14.7%	3	10.7%

（出典）住民基本台帳人口移動報告